

令和6年度第1回釧路方面新得警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年7月10日（水） 午後4時00分から午後5時00分まで

2 開催場所

新得警察署 2階会議室

3 出席者

- (1) 協議会委員 6人（定員6人）
 - 会 長 田中 透嗣
 - 副 会 長 伊藤 和子
 - 委 員 鎌田 弥生、池戸 励、横幕 章、富樫 賀美
- (2) 警察署員 6人
 - 署 長 坂井 一明
 - 副 署 長 杉山 浩基
 - 地交課長 三浦 真信
 - 刑生課長 吉川 仁
 - 警備係長
 - 警務係長

4 会長挨拶

警察署協議会は、我々、地域住民の声を警察業務に反映してもらうために意見を述べることができる貴重な場である。

委員の皆様については、普段の生活の中で気が付いたことや気になることがあれば、是非意見として出していただきたい。

5 署長挨拶

皆様の意見を警察業務に反映し少しでもより良い地域にしていきたいと考えているので皆様の要望や意見をお願いしたい。

6 業務概況説明

7 災害時における警察活動について

8 委員からの意見

災害に備えて

胆振東部地震が発生した当時の警察活動については、説明を受けて理解した。

説明にもあったとおり、災害はいつ発生するか分からないもので、実際に新得町や清水町、鹿追町では、平成28年に台風10号の被害を受けて断水が2週間程続いていた。

また、災害は冬に発生する可能性が十分あるため、対策は大事だと考えている。

いつ災害が起こるか分からないので、日頃から水などの備蓄はしっかりと行っていきたいと思う。

9 委員からの質問・要望・意見と警察からの説明

- (1) 交通危険箇所対策について

【委員】

清水町の国道38号線沿いの、コンビニエンスストア裏の交差点について、道路幅が同一で優先区分が明確でない交通危険箇所として、警察署から役場に働きかけ、道路に白線を引いてくれていたが、最近、同所でまた事故が発生したと聞いている。

冬になれば降雪で白線が見えなくなってしまう、また事故が発生するおそれがあると思うが、一時停止の標識を設置することは可能か。

（警察回答）

夏場は白線が見えるため、優先道路の区別がつくと思うが、冬になれば積雪により白線が見えなくなり、優先道路の区別判然としないことは事実である。

警察の対策として、パトカーで警戒することはもちろんのこと、降雪時の対策として一時停止の標識設置を検討していきたい。

(2) カラスの被害について

【委員】

熊の対処訓練を行っていると聞いたが、カラスの被害についてはどの様に対処したらいいか。

カラスの巣がどこにあるか分からないが、新得町の街の中でカラスが人を襲うことが多々あった。

ゴミ収集業者も、カラスに襲われるため作業ができないことがあったようだ。

カラスに襲われたりしたらどうしたらよいか。

(警察回答)

警察に通報していただければ、実際に現場を確認して、役場と連携した対応が可能であるので、遠慮無く警察に通報していただきたい。

10 次回の開催予定と議案について

- (1) 日程：令和6年11月中を予定
- (2) 議案：特殊詐欺対策